

おうみはちまん 議会だより

2015
(平成27年)

第21号

2月1日発行

編集：議会だより編集委員会 発行：近江八幡市議会（年4回発行）〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236 TEL 0748 (36) 5528 FAX 0748 (36) 7101
ホームページアドレス <http://www.city.omihachiman.shiga.jp/> Eメール 020200@city.omihachiman.lg.jp



今号の主な内容

- 12月定例会の概要 2
- 個人質問 3～7
- 常任委員会審査報告 8～9
- 行政視察報告 10～11
- 提出議案・審議結果 14～15

【白王の水行】

奈良県の修験道の大峰山で始まり、白王町では400年前から続いているとされる無病息災を祈る水行

12月定例会の概要

平成26年第4回（12月）市議会定例会を11月28日から12月19日まで22日間の会期で開きました。

開会日には、9月定例会からの継続審議となっていました「議第89号平成25年度一般会計決算の認定を求めることについて」に対する審査報告を決算特別委員会小西副委員長が行い、賛成多数で認定しました。議長報告、監査報告、市長報告のあと、当局側から「平成26年度近江八幡市一般会計補正予算（第4号）」をはじめとする予算案件8件、条例案件19件、その他議案8件の合計35議案が上程され、開会日即決議案8件に対し、6名の議員が質疑を行いました。そのなかでも「議第137号近江八幡市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について」については、その設置による近江八幡市入札談合等調査委員会の委員構成や選任基準、役割や調査期間などについて質疑を行いました。

当局からは、「本市担当部に談合情報が直接寄せられたことから、市公正入札調査委員会に通報し、関係者からの聴き取りなど調査を行っているところであり、今後はその調査を取りまとめ、入札談合等調査委員会に付託し、再度審議いただく予定です」と回答されました。また、「近江八幡市副市長の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について」については、設置目的、成果目的や改正時期、副市長複数体制でのそれぞれの役割などについて質疑を行いました。

当局からは、「国において、まち・ひと・しごと創生法が可決され、法に基づいた持続可能なまちづくりのため、本市の特性を生かしながら人口ビジョン、総合戦略を示していかなければなりません。市民生活に密着した生活インフラ整備などの大型事業が山場を迎える中、行政サービスをスピーディーに提供する必要があります。さらなる推進のため、特定財源の確保など国からの情報収集や意見交換が必要であり体制整備を強化するために副市長2人制とするものです」との回答でした。

8件の即決議案については、即日、総務常任委員会に付託され審議を行い、採決の結果、すべて可決されました。

議案熟読期間を経て再開された12月9日には、意見書1件、請願1件が追加提案されました。

その後の個人質問では4名の議員が個人質問を行い、幼稚園保育料の値上げと官民格差や高齢化社会対策としての交通手段の確保、交通弱者に対する交通便利性の向上や子どもの医療費無料化など、これからますます広がる高齢者や子どもに対する問題について質問を行いました。

翌10日も4名の議員が個人質問を行い、観光行政による駐車場や道路案内、都市計画区域の線引きと税や屋外広告物の規制などのまちづくりに関する質問や本市の財政運営の見通しについて質問を行いました。

11日は、2名の議員が個人質問を行い、待機児童や保育料金、ワークライフバランスなど子育てに関する質問を行いました。

付託された議案については、12月15日に教育厚生常任委員会、16日に総務常任委員会、17日には産業建設常任委員会を開催し、当局側から議案に対する詳細な説明を求めるとともに、議員間での討論を行い、審査を行いました。

19日の閉会日には、各常任委員会から審査報告が行われました。

同日、人事議案3件、その他議案1件、意見書1件が追加上程され、教育厚生常任委員会に付託された議案について審議しました。

討論、採決の結果、当局から提案された議案は全て承認、可決、認定、同意しました。なお、請願1件は不採択、意見書は1件が否決、1件は可決しました。

（採決の結果は、14～15ページに掲載）



個人質問



米価下落に伴う農家の現状と対応等について

深井 幸則 議員（無所属）

問 今年産米は、収穫量や品質の低下、更に大幅な米価下落のうえに戸別所得補償の半減等により営農組合や認定農家を始め、多くの農業者が年末や年度末を控え、経営状況は極めて厳しい状況にあると思われませんが、これらについて市当局としてどのように農家経営等の実態を把握しておられますか。併せて農家への支援等対策、対応についての考えを伺います。

かる対応についてですが、農業者と同様に、今後の市場や国の動向等を注視しながら、関係機関と連携のうえ、情報収集に努めてまいりたいと考えております。



【その他の質疑・質問】

①幼稚園保育料の引き上げと官民格差について

個人質問



政治資金規正法及び公職選挙法について

小西 励 議員（世翔会）

問 滋賀県選挙管理委員会で、本年4月1日以降、政治資金規正法第17条2項の規定により収支報告書が提出されていないものについては政治団体として届け出をしていないものとみなすと告示されていますが、当市議会の中で該当するものがあるか把握されていますか。次に公職選挙法について後援会事務所の立札及び看板6枚が認められています。市選挙管理委員会の定める証紙を貼付しなければなりません。違反があった場合の罰則規定や警察に告発することができるとありますがどのような考えを伺いますか。伺います。

また、公職選挙法の規定で必要な証紙貼付につきましては、候補者等に対しまして、留意事項や再交付申請などの通知により喚起を行い、罰則規定の適用がある旨を明記の上、候補者等に不利益が生じないよう努めたいと存じます。



【その他の質疑・質問】

①中期財政見通しについて
②教育行政について
③市立総合医療センターについて
④高齢社会対策について
⑤離島振興計画と沖島の抱えている問題について

答 都市産業部理事

J Aからの情報によると平成26年産米は、平成28年の最終精算金の支払いをもって価格が確定するため、農家は国の対応方針に基づく市場への影響や、仮渡金の追加支払い等、今後の動向を注視されている状況であると把握しています。

次に、本市の米価下落等にか

個人質問



リフォーム助成事業について

西津善樹 議員（世翔会）

問 平成21年度から昨年度迄の5年間、住宅リフォーム助成制度を実施され、7億円近い経済波及効果がありました。今年度この事業が実施されなかった事は非常に残念です。

答 国における地方創生という観点から、地域経済を支える中小企業や小規模事業者も含め、地域が潤う好循環の実現のためにも、もちろん利用者アンケートの検証も踏まえ、以前までの助成制度より充実・改良させた新たな住宅リフォーム制度を、次年度早期実現するべきではないかと考えますが当局のお考えをお示しく下さい。



答 市長 本市の住宅リフォーム助成制度は過去5年間実施しており、一定の経済効果をあげてきたと認識しております。今年度は、検証を行った上で、新たな事業として、その実施に向けての周知期間がない等の事情により実

- 【その他の質疑・質問】
- ①お役立ちアプリについて
 - ②危機管理について
 - ③地域公共交通について
 - ④大型可燃物等の対応について

個人質問



岡山小学校について

川崎益弘 議員（日本共産党）

後においても現行の基準で行った耐力度調査が有効であることが確認できれば、早急の実施し、改修の方法を検討していきたいと考えています。

問 前の議会でも質問してきましたが耐力度が低い学校で子どもたちが授業を受けていることは子どもたちの「安心安全」を考へるなら早急に耐震対策を行うべきであります。岡山学区には宅地造成も行われて、新しい住宅が建ち、子どもが増加しています。教室が不足してくることは明らかであります。耐力度調査の基準が平成28年度に変わるとして調査費用は平成27年度に予算要求しているとされていますが教室不足や子どもたちの安心安全のために早急に耐震改修を行うべきです。調査や今後の具体的な計画はどのようなのかお伺いします。



【岡山小学校】

答 教育部長

岡山小学校の耐力度調査については、現在も文部科学省において、平成28年度からの新基準に向け耐力度調査の基準改定作業が行われており、新基準移行

- 【その他の質疑・質問】
- ①農業問題について
 - ②住宅リフォーム助成制度について
 - ③子どもの医療費無料化について
 - ④福祉バスの復活について

個人質問



認知症と徘徊について

片岡信博 議員（世翔会）

問 認知症が原因で行方不明者が全国的な問題となっています。また、地域の見守り体制を強化しようと、住民による徘徊見回り模擬訓練を行っているところもあります。当市では、模擬訓練の予定があるのかお伺いします。県内では、行方不明になった認知症の高齢者の特徴や発生日時、場所などの情報を地元の事務所や交通機関、住民などに流す「徘徊ネットワーク」を設けている市町があります。当市では「徘徊ネットワーク」を設けているのかお伺いします。

また、「徘徊ネットワーク」につきましましては、今後、高齢者安心見守り活動に関する協定を締結した企業との間で、気になる高齢者の情報を双方向に提供できるよう検討を進め、更に地元の商店街に対し、見守り協力に関する啓発を継続的に行うことで、効果的な「徘徊ネットワーク」の構築に努めます。



【ひまわり館】

答 福祉子ども部長 現在、徘徊模擬訓練を実施する予定はございませんが、他の手段として、小地域ケア会議を安土・武佐・北里学区で実施し、住民との地域課題の共有及び地域の見守り体制の強化に向けた取り組みを進めており、他学区にも順次、拡大していく予定です。

- 【その他の質疑・質問】
- ①近江八幡市の観光行政について
 - ②災害時における要支援者の救助について

個人質問



都市計画と税について

大林 宏 議員（地域力みんなの会）

問 安土町の都市計画は、昭和48年に指定された。この間、41年間は税金はいらなかった。老蘇学区は中山道沿いに小学校、幼稚園、農協、郵便局があり、下水道を急ぎたいと東老蘇、西老蘇学区は指定を受け入れられた。安土町全体で九千万円の新税を負担することになります。では、我が家はどうなるのか計算しました。三万五千元と思います。もよらない税額となりました。

町民への説明を必要と考えます。税金の使い道等具体的な理解が必要です。説明の計画はどうですか。

答 総務部長 安土町地域の市街化区域に対する都市計画税の課税につきましては、昨年度に続きまして、市広報5月号や、くらしの便利帳への掲載、市ホームページにも掲載しています。また、毎年5月に送付します固定資産税納税通知書の説明書に記載し、今



- 【その他の質疑・質問】
- ①9月17日全協での「と畜場跡解体工事」報告について
 - ②市広報11月号馳走記事について
 - ③議第131号補正予算（第6号）市制施行50周年記念事業について
 - ④議第142号使用料条例の一部を改正する条例について

個人質問



防災に関し、原発災害の避難計画は。

中村 巧 議員（地域力みんなの会）

問 防災の目的は、市民のいのちと自由、財産を守れることだと思えます。本市においても災害を想定し防災対策も行われ、各学区の防災拠点づくりもその一つだと考えます。

30 km以上離れている区域に対しての防護措置内容、実施範囲、判断基準について検討に着手されました。

しかし、こうした取り組みによっても災害を少なくすることは難しい。福島原発事故があったことを忘れたのか、鹿児島県川内原発再稼働の動きや福井県の高浜原発や大飯原発再稼働の動きもありますが、本市の原発災害に際しての避難計画や訓練については、どのようになっていますか。

原子力発電施設から30 km以上離れる本市において、原子力災害に係る被害が想定される場合には、滋賀県全体での広域的な避難行動となることから、国の動向を注視してまいりたいと考えております。



答 市民部理事
原子力発電施設から43 kmの範囲にある地域（高島市・長浜市）を対象に原子力災害に係る滋賀県広域避難計画が策定され、避難体制、避難手段、避難経路等が定められています。

【その他の質疑・質問】
①農業、産業の創生について
②沖島の医療体制整備について
③屋外広告物規制について

個人質問



近江八幡市第6期総合介護計画（素案）について

加藤昌宏 議員（日本共産党）

問 介護保険制度改正の最大の問題は、介護認定で要支援1、要支援2の人の通所介護・訪問介護は、国の制度である介護保険給付の対象から外され、近江八幡市独自で事業を進めるということです。高い介護保険料を取りながら、一方で「助け合いのボランティア」など多様なサービスがなされると言われていますが、近江八幡市ではどうなるのか不安があります。負担も含めて大丈夫ですという内容を示してください。また、市広報で「介護保険料の改定があります」とありましたが、また値上げがされるのでしょうか。これまでと比べてどうなるのか説明をお願いします。

参入を図るとともに、基準を緩和したサービスや住民主体によるサービスの多様なサービスをできる限り早い段階で整備し、十分な周知と丁寧な説明により、円滑に移行できるよう努めます。

また、介護報酬改定ですが、仮試算で介護保険料基準月額額は5040円となりました。

今後、変更となる可能性がありますが、すでにご承知をお願いいたします。



答 福祉子ども部長
要支援の方の通所介護と訪問介護を平成28年4月1日より「新しい介護予防・日常生活支援総合事業」へ移行します。

【その他の質疑・質問】
①平成25年度決算と中期財政計画について
②市立幼稚園の民営化について

個人質問



金田学童保育所 待機児童解消に向けて

井上佐由利 議員（日本共産党）

問 議会報告会で「金田学童保育所は満杯」との意見がありました。現場で話を聞くと今年は高学年を平時は休所にし、定員枠を確保したうえで新一年生を受け入れ、幼稚園の空き教室も使って対応されてきた。今年も入所希望も多く対応できるので、小一の壁という言葉があります。学童保育所に入所できず仕事をあきらめる女性もいるのです。利用を求める保護者すべての人が受け入れ可能となるよう、旧金田公民館を改修し、使用できるよう対応すべきです。

現在、来年度の受け入れについて、新年度における利用の募集を実施しているところであり、今後、金田学区における放課後児童クラブの利用動向を見極めたいので、定員増に向けた整備を検討する必要があると考えています。

また、旧金田公民館は、耐久性の問題があり、改修使用は考えておりません。



答 福祉子ども部長
金田学区における放課後児童クラブの現状は、4クラブ、150人の利用となっています。

【その他の質疑・質問】
①保育所（園）について
②安土小学校トイレ改修について
③安土町地域自治区内の事務について
④庁舎建設について

個人質問



空き家対策について

池上知世 議員（公明党）

問 高齢化や人口減少を背景に空き家が増え続ける中、このほど国において「空き家対策推進法に関する特別措置法」が成立致しました。

適切な管理が行われていない空き家等、防災、衛生、景観等において地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしています。本市における「特定空き家等」といわれるものはどのくらいありますか。また、空き家対策計画の策定等、今後の取り組みについて伺います。

に、対策、調査、措置を行うための必要な事項が定められました。本市では、今後策定される国の基本方針に基づき、必要な体制整備とともに計画策定に着手したいと考えています。

また、建築学上の専門知識も必要なので、有識者の人材確保や、調査費用などに対する国庫補助制度等の要望を行うなど、市でできることを実施していきます。



答 市長
自治会の協力を得て実施した件数把握では、老朽化による倒壊の危険があるなど、何らかの問題があるとされた空き家は総数で220件でした。新たに成立した法律では、生活環境の保全と空き家等の活用を促進するため

【その他の質疑・質問】
①マイナンバー制度とクラウドについて
②女性が輝く社会について
③生活習慣病・糖尿病早期発見の取組と健康について

総務常任委員会審査報告

委員長 平井信治

総務常任委員会は、11月28日及び12月16日に委員会を開会し、総務部、総合政策部、安土町総合支所、総合医療センターに関する議案について、当局に詳細な説明を求め、審査を行いました。当委員会に付託された議案は、次のとおりです。

- (1) 11月28日（開会日の即決）
 - 議第129号 選挙経費に係る専決処分
 - 議第130号 平成26年度市一般会計補正予算（第5号）
 - 議第137号 市附属機関設置条例の一部改正
 - 議第139号 市副市長の定数を定める条例の一部改正
 - 議第140号 市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
 - 議第141号 市職員の給与に関する条例の一部改正
 - 議第152号 市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例及び市病院事業管理者の給与等に関する条例の一部改正
 - 議第153号 市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部改正
- これら8議案は、開会日に慎重審査をした結果、すべて原案を承認、可決すべきものと決しました。
 - 特に議第137号の附属機関設置に關して、委員選出には人材情報を生かし、委員会審議を進めていただきたい。また、第139号の副市長二人制に關して、人口減少社会の本格化、国等との関係等を背景に、今後関係部局の強化、成果につなげられたい等の意見がありました。
- (2) 12月16日
 - 議第131号 平成26年度市一般会計補正予算（第6号）の当委員会所管部分
 - 議第136号 平成26年度市病院事業会計補正予算（第2号）
 - 議第138号 市情報公開条例の一部改正
 - 議第144号 市ふるさと応援寄附条例の一部改正
 - 議第145号 市安土文芸の郷条例の一部改正
 - 議第158号・第159号 公の施設の指定管理者の指定
 - 議第163号 八日市布引ライフ組合規約の一部変更
- これら8議案は、慎重審査をした結果、すべて原案を可決すべきものと決しました。

教育厚生常任委員会審査報告

委員長 中田幸雄

教育厚生常任委員会は、12月15日に委員会を開催し、教育委員会、福祉子ども部に関する議案について、当局に詳細な説明を求め、審査を行いました。

教育委員会からは、議第131号平成26年度一般会計補正予算と議第151号幼稚園条例の一部を改正する条例について説明を受けました。

審査の中において外国語教育推進事業の視察研修や、グローバル人材育成への先進地視察について報告を受けました。

次に、福祉子ども部より議第131号平成26年度一般会計補正予算と議第132号、134号、135号、142号、146号、147号、148号、154号、155号について説明を受けました。審査の中においては生活困窮者自立支援事業の嘱託職員の現状とモデル事業の適正な取り組みが行われているか、また、のびのび子育て支援事業における取り組みについて詳しく説明を求めました。

次に会第8号「年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書の提出について」、請願第5号「幼稚園の保育

料を引き上げないことを求める」請願の2件について審査しました。会第8号については、リスク性資産割合、GPIFの取り組みについて質疑がありました。

請願第5号については、請願趣旨内容について質疑が行われました。慎重審査を致しました結果、議第131号、132号、134号、135号、142号、146号、147号、148号、154号、155号は全員賛成、議第142号、151号は賛成多数で可決、会第8号は賛成少数で否決、請願第5号は賛成少数で不採択となりました。



産業建設常任委員会審査報告

委員長 片岡信博

今議会は、当委員会に付託された案件は、予算議案2件、条例議案3件、その他議案5件の合計10件でした。

その内容は、予算関係で、①平成26年度近江八幡市一般会計補正予算（第6号）、②平成26年度近江八幡市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）、条例関係では、③近江八幡市手数料条例の一部を改正する条例の制定について、④近江八幡市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について、⑤近江八幡市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について、その



他議案については、⑥篠原駅周辺整備に伴う排水及び広場工事請負契約の変更につき議決を求めることについて、⑦公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて、⑧（駅北口東側自転車駐輪場）、⑨公の施設の指定管理者の指定につき議決を求めることについて、⑩（勤労者福祉センター）、⑪（原コミュニティエリア整備工事請負契約の変更につき議決を求めることについて）

その中で、一般会計補正予算のうち平成27年度指定ごみ袋購入事業につきましては、原油価格や為替相場の急激な変動により、毎年2割の上昇が続く、平成24年の導入当時から比較すると約6割上昇しています。平成27年度の製作原価も引き続き高騰が見込まれ、債務負担行為の補正が提案されました。今回提案された債務負担行為の限度額はやむを得ないものと判断をいたしました。

採決結果については、①⑩は賛成多数で、②③④⑤⑥⑦⑧⑨は全員賛成で可決すべきものと決しました。また、桐原コミュニティエリア整備工事請負契約では、当初見積もりをしっかりと計画してほしいとの意見もありました。

決算特別委員会審査報告

委員長 小西 励

平成26年第3回定例会において付託され、閉会中に継続審議となっており、議第89号平成25年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて」の議案を審査するため、10月9日から16日までの間において5日間わたり委員会を開き、当局の説明を求め慎重に審査を行いました。

審査にあたっては、各部及び安土町総合支所に説明を受け、所管事務の決算内容や、それらに関する現状の問題、また今後の課題について質疑を行い、当局からそれぞれ回答を頂きました。

その主な内容につきましては、市民生活に密着した多くの事業が本格実施となり「正念場の4年間」の2年目を迎えるとともに、旧近江八幡市と旧安土町が合併して4年目を迎え、収支状況は歳入歳出ともに前年度比で大幅増加でありました。

主な自由討議の内容ですが、予算の執行率問題ですが繰越明許費の原因についても主要施策の成果に関する説明書に記述を求める意見や部と部が繋がって、職員連携をしっかりと、予算計画に基づいてしっかりと事業実施していただきたい。また財政計画については、新庁舎建設費などを含んだ平成30年度以降の中期財政計画をしっかりと立てていただく



き、公表をいただきたい旨の意見がありました。

反対討論では、所得も上がらない中で税収も減っており、財政状況は今後も厳しくなっていくため、ソフトを大切に財政運営を求めたいという意見がありました。

また、賛成討論では、教育現場の雇用条件の改善や人口減少社会に向けた取り組みを検討いただきたいなど、引き続き頑張りたいとの意見がありました。

以上の経過の中、当委員会に付託されました議案について慎重審査を行い、採決の結果、「議第89号平成25年度近江八幡市一般会計決算の認定を求めることについて」は賛成多数で原案を可決するべきものと決しました。

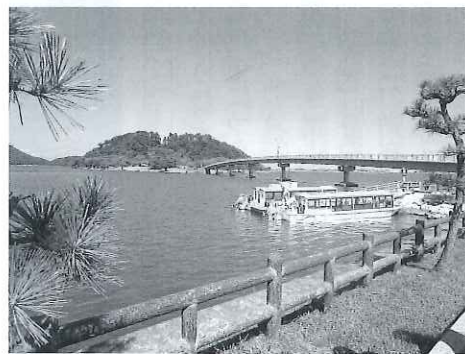
地域活性化特別委員会行政視察

委員長 橋 博

地域活性化特別委員会は委員8名で、平成26年10月7日から10月8日に鳥取県の湯梨浜町と鳥取市に本市が抱える西の湖及びその周辺環境の課題解決のため、湖の保全と活用をどの様に取り組んでおられるかについて、行政視察を実施いたしました。

一日目、湯梨浜町、周囲10km、面積4km²の東郷湖を視察、同町は平成16年の3町合併後、湖も新たな街のシンボルとかがけ、事業取り組みの原動力となっていた。取り組みは東郷湖活性化プロジェクトを策定し、環境観光・産業・地域資源のテーマ別に取り組みされていました。この推進組織は東郷湖活性化プロジェクト推進会議、東郷湖未来創造会議の体制がありました。また、もうひとつ湖の環境保全を目的として、アダプトプログラム制度（わが子のように愛情をもって関わる活動）を導入されており、自分たちの手で綺麗にすることを通して、住民の関心が一層高まっていくことを目指されています。

二日目は鳥取市の周辺約10km、面積6.8km²の湖山池を視察。同市では環境改善や水管理の方向



【湖山池の青島大橋】

性を示す「湖山池将来ビジョン」を鳥取県と共同で策定されていました。

特に水質課題については、浚渫効果をあげていない中、海水を導入する高塩分化事業を実施。なお、この湖水の高塩分化に伴い、湖の生態系への影響のほか、農業用水に制限が生じたことから、水稲が困難となる周辺農家に対し、牧草地への作付転換等の協力依頼をされていました。

また、周辺には歩行者専用の青島大橋のほか市民が快適に集えるような公園施設等が整備されていました。西の湖においても浄化や周辺整備等の各種事業について、もともと県と連携強化を進めて行く必要性を強く感じました。

新フリースセンター等整備特別委員会行政視察

委員長 木俣幾和

10月27日から28日まで、富山県立山町と岐阜県郡上市のスポーツ施設整備及び運営について、両市町へ行政視察しました。

27日の常願寺ハイツスポーツ公園は富山地区広域圏事務組合が管理運営のクリーンセンターに隣接した焼却設備の余熱を利用した温水プールや浴場、トレーニングジム、スタジオ、テニス、サッカー、ソフトボール等ができるスポーツ公園で、健康増進プログラムも取り入れた複合スポーツ施設です。スイミング、トレーニングジム、スタジオ、テニスにはスクール会員制度があり、スイミングスクールでは送迎バスを使い、年少会員の利用者確保に努力し、利用料の安定収入を維持されています。スポーツ公園の管理運営は指定管理者（株）アピススポーツクラブと5年契約されています。

28日の郡上市総合スポーツセンターは奇抜なデザインのドーム型建造物で、総工費34億円をかけて平成13年に竣工されたものです。

この施設の温水はボイラーで供給し、二階はスポーツジム、温水プール、ジャグジー、サウナ風呂等の複合健康スポーツ施設を配置、二階はバス



【常願寺ハイツのスタジオ】

ケットボール、バレーボール、テニスなどのほか、柔道、剣道も可能な体育館となっていました。この施設の管理運営は、指定管理者制度で（株）ドルフィンと契約されています。

今回視察しましたスポーツ施設では最新のプログラムやハードなコースだけでなく高齢者や年少者にも気軽に利用できるメニューや、利用しやすい工夫をした長期間型のプログラム等、利用者ニーズに合わせた内容を取り入れて安定した収益の確保を維持されていました。このことからスポーツや健康増進施設の経営センスと専門的な技術指導ノウハウを備えた管理運営会社の選択が重要であると実感しました。当市計画の運動公園整備事業の推進にむけて大変参考になりました。

市庁舎整備等特別委員会行政視察

委員長 西居 勉

8月18日から19日まで山梨県甲府市及び愛知県一宮市へ「新庁舎建設に向けた取り組み状況」について現地へ赴き、視察を行いました。

両市ともに合併を機会として新市のまちづくり拠点整備として位置づけ、基本方針の策定に向け、取り組みました。



【甲府市庁舎】

その手前は、庁内で現状の調査研究を実施。「老朽化耐震不足」「省エネルギー診断」「新市の一体的な機能強化」「中心市街地活性化」「事業手法及び財政負担の考え方」など幅広く検討を重ね、行政、市議会、市民、有識者が一体となって「基本計画」が作成され、中でも新庁舎建



【一宮市防災対策室】

設位置の決定については様々な意見があり、中心市街地の一翼を担う場所として客観的評価を踏まえて決定に至ったとのことでありました。

両市ともに基本構想に基づいて一括発注、総合評価方式にて業者選定を行い、工事着手に至ったとのことであり、特に注目したことは「ユニバーサルデザインを目指した庁舎」「免震構造を採用した市民の安心安全を守る防災拠点」とした新庁舎建設でありました。

当委員会といたしましても、今回の視察の両市での取組みを当市の庁舎整備に取り入れていきたいと考えています。

議会運営委員会行政視察

委員長 園田新一

議会運営委員会では、様々な議会運営の在り方を検討、実践するため、今回も先進都市の調査研究を実施しました。

その中で特に優れた事例を紹介するとともに近江八幡市議会としても、今後実施に向け、検討を重ねていかねばと考えているところです。

大分県大分市（人口47万7千人）

○議員政策研究会の設置

議長を除く全議員が参画し、会派を超えて政策課題を調査研究をしている。そのため、議会事務局に政策調査室を設置し、スムーズな運営ができるようにしている。

○決算審査特別委員会での事務事業評価の実施

決算審査特別委員会で通常の審査とは別に、各部3点ほどの事業評価を実施し、今後の行政の事務事業の点検・改善につなげている。

○若年層との意見交換会の開催

高校、大学、専門学生の生徒や学生と意見交換をしている。

山口県防府市（人口11万8千人）

○議会モニター制度活用

毎年10名程度の市民に議会モニターになつてもらい、議会に対する意見を述べてもらう制度を活用している。

○議決事件の拡大

別条例で議決事件とした基本計画は、議案となる前に3回程度の全員協議会で議員の意見を取り入れてもらうようにしている。議決事件は、3年以上の計画を対象としている。

○議会懇談会の開催

市の出前講座と同様に、10人以上の団体と懇談会を実施している。



【大分市議会】

議員研修

平成27年1月15日に、「議員の役割と責務」について、議員としての役割、議会の品位等についてあらためて勉強するため、外部講師をお招きし、議員研修を行いました。

従来の一方的な説明を聞いてからその後質疑をする研修会ではなく、積極的に議員が発言をし、そこで議論を重ねるといった新たな手法での研修会となりました。

始めに、地方議会の根幹をなす権限（議決権・監視権）について勉強しました。

講師から、地方議会に求められる役割について、どのように考えられるかという質問が出され、議員から、「議会には執行権がなく市民の方から頂いた要望等を執行機関に伝え、働きかけをすることしかできないことに無力さを感じる」という意見や、「声なき声を執行者に伝えることを重きにおき、また、市民に対して、議会でどういう審議をしてきたか市民に伝えるようにしている」という意見が出ました。講師からは、議会にも出来る事、出来ない事があるという事を市民

の方に知ってもらおう活動も必要であるが、議員も市民から信任を得て議員をしていることを自覚し、議会の質問等で深い審議を進めていくべきであるという話しを伺いました。

議会は住民代表としての機関であり、そこで各自が様々な意見を出し合い議論し結論を導き出し、議会が十分に審議し、住民の知りたいことを代わりに聞き、声なき声を届けるよう執行機関の軌道修正をしていくことの重要性を改めて感じました。

また、議場での質問については、他市町村の事例を聞き、議論を深めるための質問をしているのかを今一度振り返る良い機会となりました。様々な事例について、議論が出来たことにより、今後の議会での発言の質の一層の向上につなげていけると感じました。



平成26年度行政視察受入状況

本市が他に先駆けて取り組んでいる様々な施策や特色ある施策を自らの目で見て見識を高め、市町村政に反映させようと他の市町村議会から行政視察に来られます。今年の受け入れ状況は次のとおりです。またカッコ内は行政視察のテーマです。

- | | |
|---|---|
| 5/13 兵庫県南あわじ市議会
(まちづくり協議会とコミセン運営) | 8/5 福島県田村市議会
(議会改革) |
| 5/14 埼玉県朝霞市議会
(風景づくり事業) | 8/6 長野県伊那市議会
(21世紀環境共生型住宅モデル整備) |
| 5/15 大阪府柏原市議会
(市総合医療センター経営状況) | 10/1 千葉県木更津市議会
(市民バス実証実験事業) |
| 5/16 愛知県稲沢市議会
(議会基本条例) | 10/9 岐阜県飛騨市議会
(獣害対策里山整備事業) |
| 5/21 福岡県大牟田市議会
(交通安全バリアフリー基本構想・あかこんバス運行事業) | 10/20 長野県佐久穂町議会
(風景づくり事業) |
| 7/9 愛知県東郷町議会
(議会運営) | 10/23 岐阜県下呂市議会
(認知症対策) |
| 7/11 高知県高知市議会
(株式会社まっせ・観光振興) | 10/23 石川県津幡町議会
(風景づくり事業・下水道整備) |
| 7/16 山形県大江町議会
(重要文化的景観) | 10/27 群馬県藤岡市議会
(議会運営) |
| 7/31 福岡県太宰府市議会
(福祉トータルサポートセンター基本構想) | 11/5 福井県小浜市議会
(コミセンによるまちづくり) |
| | 11/6 新潟県三条市議会
(歴史的建造物群・町家再生ネットワーク事業) |
| | 11/7 福島県郡山市議会
(まちづくり協議会) |
| | 11/12 山形県南陽市議会
(まちづくり協議会) |
- ※平成26年4月～12月分

議会報告会を開催しました

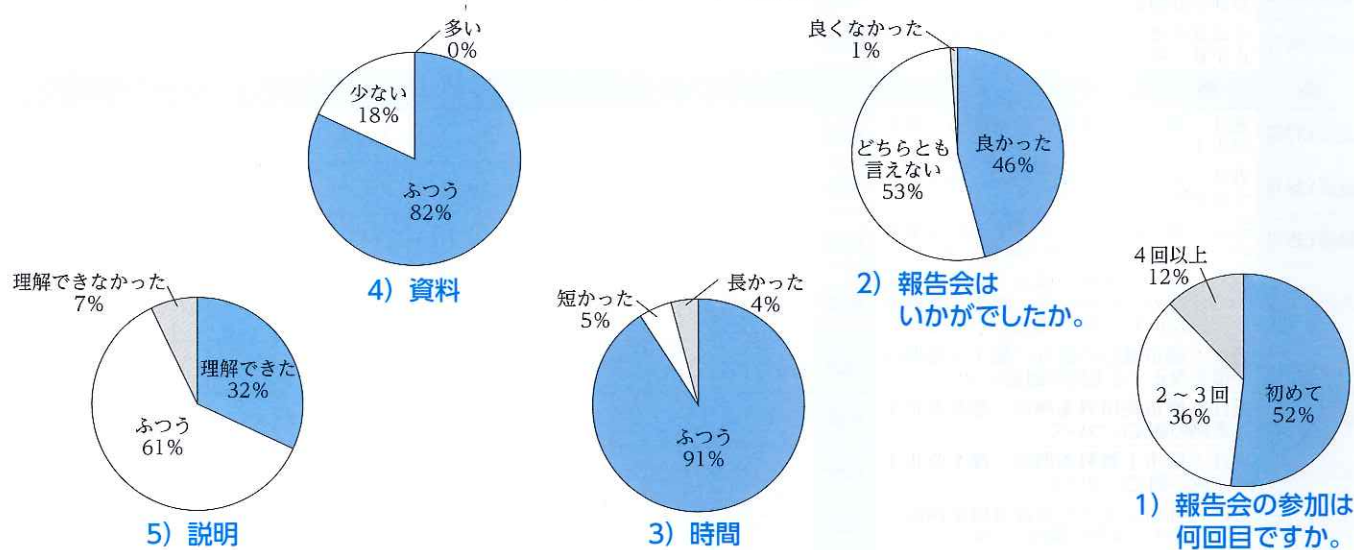
市議会では、議会改革の一環として、市民の皆さまに開かれた議会、身近な議会となることを目指し、近江八幡市議会基本条例に基づいて議会報告会を開催しています。

第6回目の議会報告会では、24名の議員が4つの班に分かれ、市内11会場で開催しました。各会場では3つの常任委員会の報告として総務常任委員会から「市庁舎整備等について」、教育厚生常任委員会から「子ども・子育てについて」、産業建設常任委員会から「新エネルギーパーク事業について」をテーマとしてこれまでの審議経過と現状を報告しました。



その後、各学区で設定されたテーマにより活発な意見交換を行いました。全体として参加いただいた方々からは、日常の中で感じておられる、まちづくりに対する皆さんの課題や提案などをお聞きすることができました。このことを市議会としても取りまとめ、市政に反映できるよう取り組んでまいります。今後も皆さまのご意見やご提案をより多く聞かせていただけるよう開催を続けていきいと思えます。また、第6回議会報告会の要点記録集は、各コミュニティセンターの窓口配布していますので、ご覧になってください。

アンケート結果



平成27年第1回臨時会

平成27年第1回（1月）臨時会を1月13日の1日会期で開催しました。

臨時会において、議長が「副議長の自損事故（現在警察調査中）及び議員辞職についてご報告とお詫びを申し上げます。このことは議会に対する市民の皆様に対し、失望を与え、信頼を著しく損なうものであり、関係各位、市民の皆様方に対し大変申し訳なく思っております。心より深くお詫び申し上げます。今後は市議会に対する信頼回復に努めますとともに、あらためまして市議会議員一人一人が議会人として自覚をもって、再発防止、法令順守に努めてまいります」と謝罪しました。

新副議長に園田新一氏を選出

選第1号として副議長選挙を行い、園田新一議員を選出、選第2号として東近江行政組合議会議員に池上知世議員を選出しました。また、会第1号として議長報酬の減額を行うべく「近江八幡市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の制定について」が議員より提案され、全員賛成で可決されました。

その他、上程された議第1号平成26年度近江八幡市一般会計補正予算（第7号）は全員賛成で可決、議第2号財産を取得することにつき議決を求めることについては賛成多数で可決されました。

テレビ放映に加え、インターネットでも議会の様子を見ていただくことができます

市議会本会議の様子は、ZTVのコミュニティチャンネルで生中継と録画放送をお送りし、また、議会が閉会した約2週間後には、同じくコミュニティチャンネルの『市政だより』のコーナーで本会議の模様を紹介しています。

テレビはチャンネルを合わせるだけで見られるという利点がありますが、市内にないければ見ることができないという場所の制限と、放送時間帯が限られているという時間の制限を受けます。

そこで、より多くの皆さまに市議会の様子を見ていただくとうと、平成24年第2回(6月)市議会定例会からインターネットでも見ることができるようになりました。

動画をインターネット上に流せるユーストリームというサイトを利用して定例会の様子を生中継していますし、定例会が閉会した概ね2週間後には録画配信も行いますので、詳しくは、市議会のホームページをご覧ください。

(インターネット環境の状況で視聴できない場合もあります。)

議事録公開のご案内

市議会定例会・臨時会の議事録作成は、閉会後2ヵ月半程度を要しますが、どなたでも自由に閲覧していただくことができます。

また、市議会のホームページから閲覧していただくことができます。

《議事録配置場所》

- 情報公開コーナー(市役所玄関ホール)
- 安土町総合支所
- 近江八幡図書館・安土図書館

《ホームページアドレス》

<http://www.city.omihachiman.shiga.jp/>



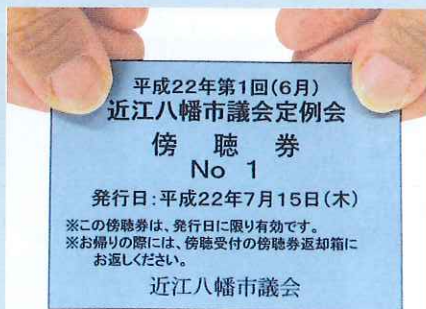
議会傍聴のご案内

市議会定例会・臨時会は公開されており、どなたでもその様子を傍聴していただくことができます。傍聴される場合は、市役所4階の傍聴受付にある傍聴券を受け取ってください。

(住所・氏名等の記載は必要ありません)

なお、お配り

する傍聴券は当日に限り有効ですのでお帰りの際は『傍聴券返却箱』にご返却ください。



【傍聴受付で傍聴券をお配りしています】

3月定例会のご案内

平成27年第1回(3月)市議会定例会は、次のような日程で予定しています。

開会日：2月20日(金)
質問日：3月4日(水)～9日(月)
委員会：3月10日(火)～12日(木)
閉会日：3月18日(水)